

レオ・レオニ 絵本のしごと

LEO

BOOK! ART! BOOK!

LIONNI

2014年4月26日[土] — 6月8日[日]

午前9時—午後5時（入館は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（ただし5月5日は開館）、5月7日[水]

入場料：一般 900円（700円） 学生 700円（500円） 中学生以下入場無料

※（ ）内は前売及び20名以上の団体料金。

※前売券は、刈谷市美術館、刈谷市総合文化センター、高浜市やきもの里かわら美術館、チケットぴあ（Pコード＝766-085）の取扱いのあるコンビニ等で4月25日[金]まで販売。

※身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付添いの方（1名）は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。

主催：刈谷市美術館、朝日新聞社

後援：愛知県教育委員会、一般社団法人日本国際児童図書評議会（JBBY）、絵本学会

協賛：岡村印刷工業、あいおいニッセイ同和損保

協力：Blueandyellow,LLC、エリック・カール絵本美術館、コスモマーチャンダイズィング、好学校、あすなろ書房、至光社 企画協力：渋谷出版企画

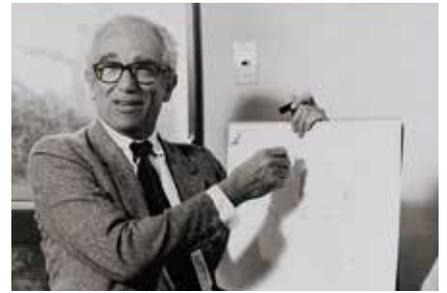
刈谷市美術館
KARIYA CITY ART MUSEUM

レオ・レオニ 「フレデリック」1967年
Frederick ©1967, renewed 1995 by Leo Lionni / Pantheon
Works by Leo Lionni, On Loan By The Lionni Family

レオ・レオニ 絵本のしごと

小学校の教科書にも掲載されている絵本『スイミー』で知られるレオ・レオニ（1910-1999）は、オランダで生まれ、イタリアでグラフィック・デザイナーとして活躍後、戦争のため1939年にアメリカへ移住、そこで初めて絵本の世界に足を踏み入れました。あおときいろの紙きれの友情を描いた『あおくとときいろちゃん』でデビューしたレオニは、ねずみの『フレデリック』や尺取り虫の『ひとあしひとあし』など、小さな主人公が自分らしく生きることをテーマにした温かいストーリーの絵本を数多く制作しました。水彩、油彩、コラージュなどさまざまな技法を使って、美しい創造の世界を作り出し、読む人を軽々と空想の旅へ引き込んでしまうレオニは、「色の魔術師」と称されています。

本展では、絵本原画や資料約100点、さらに油彩、彫刻など約30点により、レオニの作品世界を紹介します。



レオ・レオニ LEO LIONNI (1910-1999)
1910年、オランダ生まれ。イタリアに暮らしていましたが、1939年に戦争のためユダヤ人であるレオニはアメリカへ移住。イラストレーター、グラフィック・デザイナーとして活躍していた49歳のとき、孫のために作った『あおくとときいろちゃん』で初めて絵本の世界に足を踏み入れました。1999年にイタリアで亡くなるまでに、40冊近くの絵本が発表され、日本でもその多くが翻訳出版されています。



「アレクサンダとぜんまいねずみ」1969年
Alexander and the Wind-up Mouse
©1969, renewed 1997 by Leo Lionni / Pantheon



「マシューのゆめ」1991年
Matthew's Dream
©1991 by Leo Lionni / Knopf



「シオドアともものうきのこ」1971年
Theodore and the Talking Mushroom
©1971, renewed 1998 by Leo Lionni / Pantheon



「せかいいちおおきなうち」1968年
The Biggest House in the World
©1968 by Leo Lionni, renewed 1996 / Pantheon



「ペツェットーノ」1975年
Pezzettino
©1975 by Leo Lionni, renewed 2004 by Nora Lionni and Louis Mannie Lionni / Pantheon



「メデタシ」1973年
「平行植物」シリーズより

レオニのえほんのじかん

5月3日（土）、10日（土）

① 11:00 ~ 11:30 ② 13:00 ~ 13:30
③ 14:30 ~ 15:00

レオニの絵本のおはなし会です。小さなお子さんから大人の方まで、絵本の世界と一緒に楽しみませんか。
協力：岡崎女子短期大学幼児教育学科鈴木穂波ゼミ、岡崎女子大学・短期大学サークルホビットの学生のみなさん
※申込不要。当日直接会場にお集まりください。
※参加無料（高校生以上要観覧チケット）

母の日スペシャル企画 ワークショップ ギフトバッグを作ろう！

5月11日（日）

① 10:00 ~ 11:00 ② 11:30 ~ 12:30
③ 14:00 ~ 15:00 ④ 15:30 ~ 16:30

レオニ絵本のブックカバーを使って、紙バッグを作ります。
定員：各回20組（小・中学生と保護者の2名）
※申込不要。先着順。各回15分前に受付開始。
※各回定員になり次第、受付を終了します。
※参加無料（保護者は要観覧チケット）

ギャラリー・トーク

5月1日、15日、29日、6月5日の木曜日

10:30 ~ 約1時間
担当学芸員が展覧会をご案内します。
ご希望の方は、当日1階ロビーにお集まりください。
※参加無料（高校生以上要観覧チケット）

第17回絵本学会大会

5月31日（土）～6月1日（日）

会場：刈谷市総合文化センター 主催：絵本学会、刈谷市美術館 共催：刈谷市総合文化センター
参加費：一般2,000円（2日間通し券、1日の場合は1,500円）、絵本学会会員1,000円、大学生以下は無料
※一般の方は当日参加可能。気軽にご参加ください。（定員制限のため入場をお断りする場合があります）
宇野亜喜良トーク&ライブペインティング 5月31日（土）13:00 ~ 15:00
絵本関係者によるトーク会 6月1日（日）15:00 ~ 17:00
A「瀬川康男の絵本表現」 B「レオ・レオニの絵本作り」 C「子どもと絵本をよみあうーかがくひろしの絵本の場合ー」
※詳細は、絵本学会や刈谷市美術館HPをご覧ください。
※問い合わせ先：刈谷市美術館（Tel.0566-23-1636）

近くのミュージアム・スポットのお得な情報

本展観覧券（半券もOK）を高浜市やきもの里から美術館で提示すると、特別展「ボードレス・アートコレクションー芸術がほどこいてゆく境界」（4月12日～5月25日）の当日券が2割引になります。
※1枚につき1名1回限り有効/各種割引とは併用できません

- 電車：JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分
※「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で20分
- 車：名古屋方面より＝国道23号線（知立バイパス）「一ツ木IC」から約5km
※駐車場あり（無料60台）

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地
Tel.0566-23-1636 Fax.0566-26-0511
<http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

刈谷市美術館
KARIYA CITY ART MUSEUM

